

福岡県から 飲酒運転をなくしましょう



福岡市東区の「海の中道大橋」において幼児3人の尊い命が奪われた悲惨な飲酒運転事故から12年が経過しました。

一人ひとりがあの悲惨な事故を思い起こし、飲酒運転撲滅の決意を再認識することが重要です。

平成30年中の県内の飲酒運転による交通事故の発生件数は、

144件（前年比+18件）

であり、全国的に見ると高い水準で推移しています。

また、未だに多量の飲酒により交通事故を起こす悪質な運転者が多く、県民の願いである「飲酒運転の撲滅」には程遠い状況です。

県民一丸となって飲酒運転を撲滅しましょう!!

詳しくは[こちら](#)をご覧ください。



飲酒運転による交通事故の**発生状況**



飲酒運転**撲滅の日**と飲酒運転**撲滅週間**



福岡県**飲酒運転撲滅**運動の推進に関する**条例**



飲酒運転撲滅**トップページ**